社說

衆議院の停會

衆議院は昨日地租增徵案の討議中突然停會を命ぜられたり停會後更らに本案を可決すれば善けれど然らざれば政府は騎虎の勢に或ひは解散を命ずるに至るとならん解散必ずしも不可なるに非ず場合に由りては斷ぜざる可らずと雖も地租案否決の一事果して最後の手段を行ふに價するや否や大に考ふ可き所なり政府の目的は只歳入を增さんとするに外ならざる可し必要なる收入さへ得れば其錢の出所は問はずして可なり果して然らば地租案の否決も憂ふるに足らず土地に課せんと欲したるものを酒税に徵す可きのみ衆議院は年來の行掛りもありて地租增加には反對なるも酒税增加に至りては肝腎の納税者が寧ろ增税を希望する程の次第なれば實際通過の望なきに非ず强ひて困難なる地租に取らんとして取れざるが爲めに憤然最後の手段に出づるが如きは愚なりと云ふ可し左れば地租案の議事にして否決の模樣ありとするも停會など事々しく騷ぐに及ばず須らく一歩を退き議會と相談して酒税增加の方法を講ず可きのみ政府に於ては財政計畫に必要の收入さへ得れば其れにて差支なく議會に於ても增税の已む可らざるは自から認むる所なるが故に若しも政府にして我輩の曾て勸告したるが如く一旦諸種の增税案を撤回して財源を酒税に求め單に酒税增加案のみを提出せんには議會の協贊を得ること難きに非ざる可し斯くて當局者は自から悛めて正當の順路を示すにも拘はらず議會が暴らに其道を避けて外に逸することもあらんには其時こそ大に斷じて可なり曲は議會にあることなれば國民は寧ろ政府に同情を表す可し事を盡す可きの策を盡さずして最後の手段に訴ふるが如きは我輩の斷じて取らざる所なり

○衆議院議事（六月七日）

午後一時十分元田副議長は議長席に着き開會を宣告し例の如く諸般の報告あり報告終るや工藤行幹氏は日程變更の動議に付き一言したしと述ぶるや元田副議長は前例なきことなれば之を許さずと斥けたるに大竹貫一氏は何故に工藤氏の發言を許さずやと詰り遂に議長は此事を議場に諮りて起立多數に據り工藤氏をして演說せしむる事となれり

工藤行幹氏は登壇先月以來議場の形勢を察するに長文の法案を瞬間に決定し或は又四五分乃至十六七の法案に對し一の說明をも聞かずして直に委員に附託せんとするが如き事あり是れ甚だ愼重を缺くものの所爲にして昨日の如き議事の議事を終りたる時は既に午後六時たりしに拘はらず大彼の重大なる地租條例改正案外國庫の負擔に關すべき議案等を何等の說明をも聞かず委員長の報告もなく又異議もなく〳〵の議事に及びたるは實に議院の面目にも關する次第なれば今後か〻る[illegible]ては自今議長諸君と共に注意を加へ斯の如き輕卒の行動なからんを望むなり云々と夫より議事日程第一に移るや增田直氏は發言を求め議長は之を許さゞりし

商法修正案（政府提出貴族院送付第一讀會の續）

特別委員長鳩山和夫氏登壇商法修正案及び次の日程たる商法施行法案供託法案を合せて報告したしと議長に諮り議長は之を容れたるにより氏は右三法案に對する特別委員會の經過を報告し全部可決したる旨を述べたり谷澤龍藏氏は商法修正案に對しては大阪商業會議所其他よりの請願書あり是等は如何されしやと問ひ鳩山和夫氏は是等の事に就ては委員中より政府委員に質問したるものあるも修正案として提出したる委員はなかりしと答へ恒松隆慶氏は工藤氏よりの說もありしとなれば本案は成規の如く二日間を經て第二讀會を開きたしと發議し山田泰造氏も本案は大切のものなれば成規の如く二日間を經丁重に議したしと述べ夫より前川槇造氏、谷澤龍藏氏、岸小三郎氏等の質問梅岡野政府委員の答辯あり次に片岡直溫氏の質問中（午後二時三分）皇太子殿下傍聽に入らせ給ふ議長以下議員傍聽人一同起立敬意を表す片岡氏引續き保險の事に關し質問を試み岡野政府委員と應答數回（此間に殿下還啓議員敬意を表す）更に盡きざりしが此間丸山嵯峨一郎氏鈴木總兵衛氏も質問し利光鶴松氏は一讀會の場合斯る質問は無用なりと述べ次に本案に就て第二讀會を開くべきや否やに就て採決せしに

起立　多數

出水彌太郎氏は直に第二讀會を開くべしと發議し肥塚龍氏は之に反對し議長は先づ出水氏の動議に就て採決せしに起立せしもの僅に同氏と平林九兵衛氏のみ斯て本案は成規の通り二日を經て二讀會を開く事となれり

緊急動議

中村彌六氏は地租增加案に對する特別委員會は既に結了したりと聞けり右は目下の大問題なるを以て此際特別委員長若くは理事より委員會の經過を報告すべしとの緊急動議を提出し議長は直に採決せしに

起立　多數

なりしかば遂に委員長は審査の結果を報告することとなれり依て議長は特別委員長林有造氏の所在を尋ねつゝある間に伊藤總理、井上大藏大臣を始め各大臣悉く出席す滿場宛然水を打ちたるが如し

增税案（但地租の分）

委員長報告

特別委員長林有造氏登壇地租條例中改正法案の審査委員會には總理大臣、大藏大臣も出席種々說明を求め審議の結果大多數を以て原案を否決せり（此時拍手起る）然かも本案贊成者は僅に一人にして其論旨を分てば地租增加は絶對的反對のもの、短期の臨時議會に提出せしを非とするもの、歳出を議せずして歳入のみを議せしむるを非とするもの、又地價修正を行はずして增税するを不可なりとするもの、之を要するに增税は已むを得ずとするも此際に本案を[illegible]するを不可とするもの等あり[illegible]大多數を以て否決したるなり

市島謙吉氏は委員會を奇て秘密とせし理由如何と問ひ林氏は多數の贊成ありし故秘密會とせしものなり

議事日程變更の緊急動議

中村彌六氏は再び議事日程を變更して地租增加案を討議すべしと發議し直に採決せしに

起立　多數

斯て議事は刻下の大問題たる增税案に入らんとするや討論の通告を爲すもの續々議長の許に駆付け議場は時ならぬ活氣を呈せり

先決問題（繼續委員設定說）

增税案第二讀會に入るに先ち中野武營氏は先決問題ありとて登壇本員は地租條例改正法案及び之に關聯せる增税諸法律案を繼續委員十八名に附託せんとするものなりとて其案文を朗讀し更に語を繼で曰く只今委員長の報告によるも委員會は之を否決したれども其議論は數種に分れ絶對的に反對したるものは甚だ少なきが如し即ち入るを計て出づるを制するこそ物の本旨なるに政府は未だ歳出に關する節約を求めずして單に歳入の途を講ぜんとするは不可なりとの議論は最も有力なるものにして次は地價修正に伴はざる增税は益々偏重偏輕の不都合を來たすべしと云ふにあり果して然らば本案は之を否決し政府をして充分是等の事を調査せしめ本年の通常會に再び提出せしめば不可なきもの〻如くなれども余は斯る大問題を政府にのみ委するを不可とするものなりと述べ夫より豫算調査の困難なる次第を舉げ政府は短期の議會に此法案を提出せられたるを幸に之を繼續委員に附託し審査せしめ增税は此他に良法なきか地價修正と增税との關係其他充分に調査するは最も必要の事なりと信ずと述べ波多野傳三郎氏は中野氏の意を確め更に總理大臣に向ひ政府は繼續委員設置論に同意せらるゝやと問ひしに伊藤總理は演壇に進み只今のお尋ねには同意せぬと答へ引續き左の演說を爲したり

伊藤總理大臣の演說

過刻委員長より委員會に於て本案を否決せし旨報告されたり增税の已むべからざる次第は委員會に於て本大臣及大藏大臣より縷々說明せり本案の必要なるは今更喋々を要せず本案にして成立せざれば來年度に於て國家は生存するを得ざるに至るべし本年度に於ても一切經費に不足を生じたれども他の方法によりて之を補ひたるなり

歳出豫算と共に本案を提出せざるべからずとの議論は一應道理あれども即ち本案は昨年の議會に前內閣より提出されたるものにして不幸にも議會は解散されたる爲め其結果として今回の臨時議會に提出したるものなり斯る短期の議會に之を出したるも畢竟已むを得ざる事情の存するが爲めにして其事情は是迄再三縷述したり實に國家の情態に於て已むを得ざる次第なり歳計冬の議會迄待たば宜しかるべく政府も亦出來得る事ならば待ちたき考なれども法律は發布前に遡る事能はざるものなれば彼の酒税、地租の如き若し來年三月頃の議會にて議了せんには來年一月より增税を實行し得られざると同時に來年度の豫算をも編成する能はざるなり本大臣は本案の否決に就ては再考を望むものなり本案の否決の結果は只に現政府の困難なるのみならず實に國運の進步に於て困難を來たすものなり如何なる手段方法を取るとも政府は一意國家を重んずるものなれば議員諸君は何卒再考を煩はされたし本案は既に委員會に於て否決せられ今や本議に上らんとす本議に於て若し本案を否決せば政府は已むを得ず別段の手段を取るべし（此時田中正造氏別段の手段とは何事ぞ威嚇する勿れと怒鳴る）別段の手段とは私の意中に存する事である現內閣當局者に陷り人の職務を以て發言するを妨ぐるは不都合なり如何なる政府にても本案の如く必要なる人の局に當るにもせよ增税を斷行せずんば百般の事務を遂行せしむる能はざるなり又今日は財政の整理も議員たるもの〻不當不理は別問題にして今は只歳入の不足を如何にして補ふ可きやの時なり政府は此點に就ては充分に說明しあり又今日に始まりたる議論にあらずして增税案提出の次第は前政府の時より傳承し居れり只姑に遺憾なるは本案を通常會に提出し能はざるの一事なれども歳入不足額を補ふ爲めに是非なく臨時會に出したるものなり何卒諸君の協贊を希望するものなり云々

大臣の演說終るや

堀家虎造氏は地租の負擔に厚薄あるは政府の認むる所なるや又地價修正を行はずして增税するは何故ぞと問ひ總理大臣は負擔に厚薄あるは心得居れり然し遞信海軍其他今日の進步に伴ふ處の計畫を捨つる能はず是れ增税法を取りたる所以なりと答へ次に北嶋傳四郎氏の質問を試み總理大臣の答辯ありたるが無用止めよ〳〵との聲高く長谷場純孝氏等も續て質問せしが議長は政府は同意せぬ以上は議院法により此動議は成立せざるものと認むと云ふや中野武營氏は大に異議を挾み龍野周一郎氏も亦議長の宣告は不當なりと攻擊し議長は遂に中野氏の提議を先決問題として議事に付したるに高岡忠郷氏は中野氏の動議に反對の演說を試みたるも妨害多くして論旨貫徹せざりし次に田口卯吉氏登壇財政の困難は充分に承知し居るも大藏大臣一片の報告を信じ直に本案を可決せんとするは不可なりとて大藏大臣の言信ずるに足らざる證跡を舉げ夫より會計が審査委員を設けて會計を調査せしむる如く繼續委員を設けて此問題を審査せしむるを可とすと述べて中野氏の動議に贊成し工藤行幹氏引續き登壇何か述べんとする際討論終結の聲高く討論終結に就て採決せしに

起立　多數

因て議長は中野氏の動議に就て採決せしに

起立　少數

繼續委員說は破れ直に本案の討議に移る濱口吉右衛門氏登壇增税案は一揚の彌縫策なりと難じ戰後經營の誤れる次第を論じ短簡とせし際左の通り停會の詔勅下り再び討論終結と云ふもの多く濱口氏降壇せんとする其儘散會す時に午後四時三十五分

停會の詔勅

朕帝國憲法第七條に依り六月七日より九日迄三日間帝國議會の停會を命ず

○衆院所見

工藤殿の御顔立　開會劈頭に工藤行幹氏は議場整理に付一言したき事ありとて態々演壇に上り例の調子にて恒松隆慶氏の進行主義を打下したるが例の御說の如く輕卒に議を決する勿れと云ふもの〻下らぬ事を捲廻して鼓長議論するも長き事には非ず

進行掛りの異彩　進行掛り恒松氏は工藤氏の小言を默聽して在りしが商法修正案に入るに及び又慎重を要するものに付定規の日數を經て二讀會を開きたしと發言し其序に工藤氏に返し辭を送りて曰く自分の說が成立たぬといふて八ッ當りをせずとも宜からんと此時一

[illegible]其席に在らず

增田直氏一膝を進め　工藤氏の演說了るや增田氏發言を求むれども許されず自席より及び議長に向て無用の舌を弄する男哉

工藤氏起て後面を名とし[illegible]

皇太子殿下の御成[illegible]

三分前片岡議長の[illegible]ら[illegible]る樓上樓下一同[illegible]

直溫氏が保險會社[illegible]質問中なり

大臣皆來る　皇太[illegible]

井上、西鄕、芳川、桂[illegible]

し二時十七分殿下[illegible]

議場を構成せざる[illegible]

共に議員の場外に出[illegible]

を數へたるときは[illegible]

然議事を繼續せる[illegible]

今日の花　商法修正[illegible]

村彌六氏は地租條例[illegible]

了の趣なれば委員長[illegible]

發議し大多數にて[illegible]

員長を呼びに遣り議[illegible]

來り國務大臣も亦[illegible]

光景漸く活氣を帶[illegible]

地租增税案否決　林[illegible]

て委員會の經過を報[illegible]

て否決と演ぶるや[illegible]

手するもの有り此時[illegible]

數十名の議員溢る[illegible]

形勢頗る急　林氏の[illegible]

緊急動議あり殆んど[illegible]

し地租案の第一讀會[illegible]

增税案の命脈一呼吸[illegible]

地價修正派の驍將[illegible]

價修正派の驍將中野[illegible]

藥籠中の物となし[illegible]

價修正を行はんとし[illegible]

員の必要を論ず　地租[illegible]

步一步急なり[illegible]

んか政府は必ず停會[illegible]

は擧て世上の噂に上[illegible]

氏の要求に應じて伊[illegible]

に及び水火漸く相近[illegible]

柄本鎮臺の風聲　伊[illegible]

にして本案を否決す[illegible]

別段の手段を執らざ[illegible]

に滅法界の大聲にて[illegible]

らんと見れば例の田[illegible]

何だ、だまかすな、[illegible]

又もや質問攻め　田[illegible]

質問々々といふ聲入[illegible]

立往生を爲さんとす[illegible]

田口氏の熱心　中野[illegible]

決問題として提出し[illegible]

勢上に望みなきに[illegible]

之を辯護す言々痛切[illegible]

山口氏の無禮　議場[illegible]

らざるは言ふ迄もな[illegible]

學識經驗に富めるの[illegible]

謹聽せざる可らず山[illegible]

無用々々など云ひ[illegible]

紛亂の後は停會　大[illegible]

たえ可らず紛々擾[illegible]

題の討論に移るや議[illegible]

すら之を終へしめず[illegible]

り迫下し否決々々討[illegible]

き處果然詔勅は天降[illegible]

政府反對黨は相[illegible]

どうなるか